



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 アシードホールディングス株式会社  
コード番号 9959 URL <http://www.aseed-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河本 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営企画グループ担当 (氏名) 橋本 義徳

TEL 084-923-5552

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

平成25年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,653	△1.3	520	△0.9	512	1.0	333	△4.4
25年3月期第2四半期	17,886	△4.5	525	△12.2	507	△15.0	348	△22.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 342百万円 (20.7%) 25年3月期第2四半期 283百万円 (△37.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	51.46	—
25年3月期第2四半期	53.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	16,002	4,517	28.2	700.88
25年3月期	15,602	4,293	27.5	660.57

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,517百万円 25年3月期 4,293百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,800	0.7	580	6.3	570	8.3	380	0.0	58.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,747,624 株	25年3月期	6,747,624 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	301,888 株	25年3月期	247,388 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,481,130 株	25年3月期2Q	6,566,216 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策への期待感から円安・株高を背景として緩やかな回復傾向にあるものの、欧州の金融不安や新興国の景気減速の影響により、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

自販機オペレーター（運営リテイル）業界におきましては、自販機のロケーションや設置台数の飽和状態が続くなか、過剰な設置・取引条件競争に加え、業種業態を超えた価格競争の激化に伴う収益性の低下などにより、業界再編が一段と加速化しております。また、原発事故を起因とした電力供給問題が引き続き社会的な関心を集めるなか、自販機産業もこれまでの量的拡大から大きく転換し、環境との調和を重視した質的向上が強く求められております。

このような状況のなか、当社グループでは引き続き積極的かつ政策的に自販機のリプレースを進めて効率化を図るとともに、フルライン自販機の推進により過剰に設置された自販機の集約化を図りました。また、自社ブランド商品の育成と徹底したコスト削減にも努め、収益構造改革に取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高17,653百万円（前年同四半期比1.3%減）、営業利益520百万円（同0.9%減）、経常利益512百万円（同1.0%増）、四半期純利益333百万円（同4.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 自販機運営リテイル事業

消費者マインドに回復の傾向がみられるものの、消費者の節約志向は依然として強く、オフィスや公共施設を中心に自販機1台当たりの売上高は低調に推移いたしました。また、同業他社やコンビニエンスストアなどの異業種との競争も激しさを増しております。このような状況のなか、当社グループではアウトドアを中心に不採算自販機の計画的な撤去を進めるとともに、消費者ニーズに即した付加価値の高い商品を1台に集約して提供する「フルライン自販機」の推進と自社ブランド商品の育成に取り組みました。

この結果、自販機運営リテイル事業の売上高は10,770百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント利益は349百万円（同15.7%増）となりました。

## ② 飲料製造事業

夏季は記録的な猛暑となりましたが、9月に入り気温は一転して急激に低下いたしました。この結果、ブランドオーナー各社が大幅な在庫調整を実施したため、受託製造・受注面で計画を下回ることとなりました。

このような状況のなか、ブランドオーナーに対し高品質で価格訴求力の高い清涼飲料と低アルコール飲料を積極的に企画・提案するとともに、付加価値の高い自社ブランド飲料の製造・販売に取り組みました。

この結果、飲料製造事業の売上高は6,659百万円（前年同四半期比1.5%減）、セグメント利益は278百万円（同11.2%減）となりました。

## ③ 飲料サービスシステム事業

遊技人口の長期的な減少傾向には大きな変化はみられず、ホールの経営環境は引き続き厳しい状況にあります。このような状況のなか、遊技場等のお客様に対して、カップ飲料自販機のサービス価値を向上させる「アオonz・カードシステム」の導入強化を図りましたが、店舗でのイベント広告規制やコスト削減などにより導入店舗における使用枚数は減少いたしました。

この結果、飲料サービスシステム事業の売上高は191百万円（前年同四半期比12.8%減）、セグメント利益は24百万円（同39.0%減）となりました。

## ④ 不動産運用事業

不動産運用事業による売上高は32百万円（前年同四半期比8.1%減）、セグメント利益は58百万円（同1.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、6,644百万円となり、前連結会計年度末に比べ513百万円増加いたしました。これは現金及び預金の増加365百万円、受取手形及び売掛金の増加25百万円及び商品及び製品の増加27百万円等によるものです。また、固定資産は9,358百万円となり、前連結会計年度末に比べ、114百万円減少いたしました。これはリース資産(純額)の増加50百万円、のれんの減少39百万円、長期前払費用の減少99百万円及び繰延税金資産の減少31百万円等によるものです。

この結果、総資産は16,002百万円となり、前連結会計年度末に比べ399百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は8,713百万円となり、前連結会計年度末に比べ547百万円増加いたしました。これは買掛金の増加347百万円、短期借入金の増加270百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少155百万円及び未払金の増加94百万円等によるものです。また、固定負債は2,771百万円となり、前連結会計年度末に比べ371百万円減少いたしました。これは長期借入金の減少362百万円等によるものです。

この結果、負債合計は11,484百万円となり、前連結会計年度末に比べ176百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,517百万円となり、前連結会計年度末に比べ223百万円増加いたしました。これは四半期純利益による増加333百万円及び剰余金の配当による減少65百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は28.2%（前連結会計年度末は27.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,091,868	1,457,519
受取手形及び売掛金	2,314,814	2,340,465
商品及び製品	1,035,099	1,062,992
原材料及び貯蔵品	226,463	199,636
前払費用	886,836	902,577
繰延税金資産	66,731	87,140
その他	512,969	599,047
貸倒引当金	△4,345	△4,959
流動資産合計	6,130,437	6,644,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,186,188	1,172,455
機械装置及び運搬具(純額)	415,296	409,660
工具、器具及び備品(純額)	31,612	28,997
土地	3,779,081	3,771,775
リース資産(純額)	955,690	1,006,326
建設仮勘定	61,552	93,337
有形固定資産合計	6,429,421	6,482,552
無形固定資産		
のれん	506,359	466,883
リース資産	42,414	35,134
その他	29,931	28,435
無形固定資産合計	578,705	530,453
投資その他の資産		
投資有価証券	624,743	640,080
長期貸付金	31,549	30,940
長期前払費用	1,077,113	977,430
繰延税金資産	227,007	195,280
その他	546,479	544,961
貸倒引当金	△42,899	△43,661
投資その他の資産合計	2,463,994	2,345,031
固定資産合計	9,472,121	9,358,037
資産合計	15,602,558	16,002,457

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,705,984	3,053,926
短期借入金	2,350,000	2,620,000
1年内返済予定の長期借入金	910,980	755,320
リース債務	324,880	329,265
未払金	766,674	861,413
未払法人税等	167,695	186,307
未払消費税等	85,404	65,689
繰延税金負債	55	74
賞与引当金	131,293	133,188
その他	723,032	708,353
流動負債合計	8,166,001	8,713,538
固定負債		
長期借入金	1,831,354	1,468,594
リース債務	766,496	807,834
再評価に係る繰延税金負債	41,564	40,019
退職給付引当金	124,003	129,460
役員退職慰労引当金	161,480	132,542
資産除去債務	2,800	2,800
その他	215,025	189,950
固定負債合計	3,142,722	2,771,202
負債合計	11,308,724	11,484,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,472	798,472
資本剰余金	1,012,778	1,012,778
利益剰余金	3,221,078	3,492,410
自己株式	△191,779	△244,900
株主資本合計	4,840,549	5,058,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,731	5,323
土地再評価差額金	△544,561	△547,392
為替換算調整勘定	△422	1,025
その他の包括利益累計額合計	△546,715	△541,043
純資産合計	4,293,834	4,517,717
負債純資産合計	15,602,558	16,002,457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	17,886,066	17,653,476
売上原価	11,762,740	11,589,812
売上総利益	6,123,326	6,063,664
販売費及び一般管理費	5,597,915	5,542,766
営業利益	525,410	520,897
営業外収益		
受取利息	3,114	3,240
受取配当金	4,588	4,397
不動産賃貸料	2,888	3,126
受取賃貸料	9,105	8,798
受取補償金	1,177	1,177
受取保険金	616	1,313
その他	20,127	20,904
営業外収益合計	41,618	42,958
営業外費用		
支払利息	46,365	39,240
その他	13,200	11,901
営業外費用合計	59,565	51,141
経常利益	507,463	512,714
特別利益		
固定資産売却益	3,387	—
投資有価証券売却益	25,130	7,015
特別利益合計	28,518	7,015
特別損失		
固定資産売却損	5,953	—
固定資産除却損	115	1,004
減損損失	2,918	7,306
投資有価証券売却損	4,749	250
投資有価証券評価損	12,325	683
特別損失合計	26,062	9,244
税金等調整前四半期純利益	509,919	510,485
法人税、住民税及び事業税	175,131	173,258
法人税等調整額	△14,023	3,723
法人税等合計	161,107	176,981
少数株主損益調整前四半期純利益	348,811	333,503
四半期純利益	348,811	333,503



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	348,811	333,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,932	7,054
為替換算調整勘定	399	1,447
その他の包括利益合計	△65,533	8,502
四半期包括利益	283,278	342,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283,278	342,005

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造 事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,870,715	6,761,013	219,373	34,964	17,886,066	—	17,886,066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	45,184	459,605	1,413	76,908	583,111	△583,111	—
計	10,915,899	7,220,618	220,787	111,872	18,469,178	△583,111	17,886,066
セグメント利益	302,571	313,898	40,033	58,783	715,286	△189,876	525,410

(注) 1. セグメント利益の調整額△189,876千円には、セグメント間取引消去2,607千円、のれんの償却額△5,014千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△187,469千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造 事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,770,514	6,659,522	191,291	32,147	17,653,476	—	17,653,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	43,998	411,445	746	80,108	536,298	△536,298	—
計	10,814,512	7,070,967	192,038	112,256	18,189,775	△536,298	17,653,476
セグメント利益	349,991	278,890	24,430	58,050	711,363	△190,465	520,897

(注) 1. セグメント利益の調整額△190,465千円には、セグメント間取引消去2,058千円、のれんの償却額△5,014千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△187,509千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。